

活動実施報告書（令和6年度）

名称：あっぷるキッズ保育園

4～6月： 野菜を育てよう

（じゃが芋編）

取組内容

2月22日に植えたじゃがいもの種芋にクラスそれぞれで水やりを交代で行う自分達で収穫して食す。

取組結果・感想等

昨今の気象の事を考えて種芋を2月植えた。2歳児さんは、植える時から期待感も大きく水やりを楽しみにして交代で行った。芽が出たときには実ったくらいに喜び、白い花のきれいさにも驚き、収穫を楽しみにしていた。6月の収穫の時には砂まみれになりながらもゴロゴロと出てくるじゃがいもを嬉しそうに手にして喜びを共有し合った。早速おやつ時間にじゃがバターにして食すと自分たちで育てたものなので一層美味しかった様で、とてもいい笑顔だった。

活動の様子（写真等）



7～9月： 水を大切に使おう

取組内容

- ・水を多量に出したり、出しっぱなしにしない。
- ・水の大切さを伝えていく。

取組結果・感想等

手を洗う時に出しっぱなしにせず、使う時だけ（濡らす時、すすぐ時）少量の水で丁寧に洗う事を保育者が手本を見せて伝えたり、その都度声掛けを行ってきた。最初の頃はずっと出しっぱなしだった子たちが、水の量を「これくらいかな？」と聞いたり、「出しっぱなしだよ」と声を掛け合うようになった。「お水大事なんだよね！」と少しずつ意識するようになってきた。

活動の様子（写真等）



10～12月：残さず食べよう

取組内容

- ・給食やおやつを残さずに食べる。
- ・食べ物への感謝の気持ちを持つ。

取組結果・感想等

給食やおやつの時間になるとメニューのチェック。どうしても苦手で食べれない物があるとお友だち同士で励まし合ったり、最初で量を減らして食べた事への達成感を味わえるようにしていった。「見て、ピッカーーんだよ」とお皿を見せ合い喜ぶ姿がよく見られた。給食の先生が一生懸命に作ったことやその食材を作ったり運んだり、関わった人たちの話をすると食べるだけでなく、子どもたちなりの感謝の気持ちが、言葉や行動で現れるようになった。「おいしかったよ!」「ありがとう」と給食室に声掛けに行ったり、食器を自分でかたづけのお手伝いもするなども見られた。

活動の様子（写真等）



1～3月：体を動かして温まろう

取組内容

天気がいい日は積極的に戸外遊びに行きお部屋の中でも遊びを工夫して沢山身体を動かすようにする

天気・気温子どもの体調を考慮しつつできるだけ戸外に出かけて遊ぶようにした。公園で遊具を使用するよりも、広場で手作りの凧を揚げる為に走ったり、鬼ごっこ・かくれんぼ・だるまさんがころんだ等、個でもグループでも楽しく遊ぶことができた。たくさん身体を動かすことで身体も温まり上着を脱いで薄着で過ごすこともできた。

活動の様子（写真等）



1年間取り組んだ感想・ご意見

エコ活動を遊びや生活の中で行っていた。野菜を育てるでは今までのトマトではなく、じゃが芋に挑戦した。実りが土の中の分、期待感も膨らんで面白かった。又水の大切さ・残さず食べるなど、何故なのかそしてそうした方が良いということの理由も話していく事によって子どもたちなりに理解したことを守ろう・頑張ろうとする姿が見られ、今後のエコに対する気持ちのきっかけになって良かったと思った。